

2009年8月27日

2009年度「安心ガスライフ21運動」の実施について

社団法人 日本ガス協会

社団法人日本ガス協会（会長：市野紀生）は、2009年9月1日から11月30日まで、2009年度「安心ガスライフ21運動」を実施します。

〔原子力安全・保安院後援、日本簡易ガス協会共催、日本ガス石油機器工業会協賛〕

「安心ガスライフ21運動」は、ガス事故防止を目的としたお客さまへの周知活動として、1957年（昭和32年）から「ガス安全使用月間」としてスタートしたもので、1997年（平成9年）に「安心ガスライフ21運動」と改称し、現在に至っています。

本年度は、昨今発生したガス事故の傾向を踏まえ、お客さまとのコミュニケーションを積極的に行うことをベースに、下記の内容に重点を置いた取り組みを進めていきます。

■ 2009年度の重点取り組み項目

1. 業務用のお客さまへの周知の取り組み

業務用厨房での排ガスCO中毒事故防止を目的に、ちらしを活用した業務用のお客さまへの周知の強化を図ります。また、経済産業省が作成する「外国語版業務用ちらし」を活用した周知活動も行っていきます（経済産業省のHPから、ちらしのダウンロードができます）。

2. 高齢者の方への周知の取り組み

高齢者の方の事故防止を目的に、字を大きく見やすくした高齢者向けの「安全周知ちらし」を新規に作成します。また、各種業務機会や巡回活動にて安全周知ちらしを活用した取り組みを図ります。

3. 異常着火事故防止周知への取り組み

浴室内設置風呂釜の点火ミス等による異常着火事故防止を目的に、「浴室内設置風呂釜の異常着火注意ちらし」を新規に作成します。各種業務機会や巡回活動にて安全周知ちらしを活用した周知を図ります。

なお、2009年度「安心ガスライフ21運動」の取り組みについては、9月1日から日本ガス協会のホームページ(<http://www.gas.or.jp/default.html>)にて、掲載します。

期間中にはホームページ上にて、抽選で名探偵コナングッズが当たるガスの安全な使用に関するクイズも実施します。

日本ガス協会では、これからもお客さまが安心して都市ガスをお使いいただけるように、ガスの正しいご使用方法に関する情報発信や、安全なガス機器・設備の普及促進活動に取り組んでいきます。

以上